

## ウォーターパックの交換

### 交換の目安

- ① パック内の水が少なくなると温水が出にくくなります。  
●温水はパックの水圧で温水コックから出る仕組みになっています。



- ② 温水が出なくなっても、タンク内の冷水は出ますので最後までご使用ください。  
※パック内の水が少なくなった時は、絶対にパックを押し込まないでください。ニードルがパックを貫通し危険です。

- ① 空パックはホルダーごと本体から外します。



- ② ホルダーから空パックを外し、ニードルユニット内とホルダーに溜まった水を捨て、キッチンペーパーでふき取ってください。



- ③ 受水棒とホルダー差込口周辺の溜り水は、キッチンペーパーで必ずふき取ってください。(市販のアルコール除菌剤をご使用いただくと効果的です。)  
※受水棒のゴムリングがずれないように注意してください。

### 交換の仕方と手順

- ④ エアキャップを取り外し、フィルターを確認します。



#### 濡れている場合

- (1) キッチンペーパーで水分を吸収させます。



- (2) キャップを元に戻し、4個の穴を奥へ向けてセットしてください。



- ⑤ 本書「設置の仕方(初期設置の手順)」3.パック、ホルダー、本体のセット手順①～⑥の通り行ってください。

## お手入れの仕方

新鮮でおいしい水を飲み続けていただくために、定期的にお手入れを行ってください。

### ニードルユニット

※(注意)ニードル先端は尖っていますので十分注意してください。

- ①ホルダーを裏返し、テーブルへ置きキャップを取り外します。



- ②ニードルとバネを取り出します。



- ③キャップ、ニードル、バネの3点を水洗いし、キッチンペーパーでふき取ります。



- ④バネ③→ニードル②の順に円筒に戻し、キャップを締めます。



### 本体と上蓋

適量にうすめた台所用中性洗剤を含ませた布でふき取った後、水でぬらした柔らかい布を十分にしぼりふき取ります。



### 温水コック・冷水コック

ブラシまたは綿棒を使ってコック内側のホコリや汚れを取り除き清浄にします。



### ドリップ皿

中性洗剤で汚れを落とした後、よくすすぎ乾いた柔らかい布でふいてください。ドリップ皿は手前に強く引くと取り外せます。



### 本体(放熱部)

掃除機で底部や放熱部に付着したチリやホコリを清掃します。



## 故障かな?と思ったら

現象	確認	対策
水漏れ (ホルダーの中に溜まっている場合)	●次の3つのことを確認してください。 ①ホルダーの前後を間違えていませんか? ②パックをホルダーに入れ受水棒に垂直に差込みましたか? ③パックを上から両手で押し込みましたか?	●次の①②③を行っていただき、当社お客様サポートセンターまでご連絡ください。 ①パックはホルダーごと本体から外します。 ②ホルダーからパックを外し、ニードルユニット内とホルダーに溜まっている水を捨て、キッチンペーパーでふき取ってください。 ③受水棒とホルダー差込口周辺の溜り水は、キッチンペーパーで必ずふき取ってください。
水漏れ (受水棒回りに大量に溜まっている場合)	①パックをホルダーに入れ受水棒に垂直に差し込みましたか? ②ホルダーを本体に据え付けた後、ホルダーを押し込みましたか? ③これまでに、受水棒回りに溜っていた水をふき取っていましたか?	●電源プラグをしっかりと差し込んでください。
青色のランプが点灯しない	●電源プラグが確実に接続されていますか?	●温水スイッチを「ON」にしてください。
オレンジ色のランプが点灯しない	●温水スイッチが「OFF」になっていませんか?	●涼しい場所に移動してください。
冷水が冷えない	●本体がストーブやガス機器、又は直射日光があたる暑い場所に設置されていませんか? ●本体が壁面に近づきすぎていませんか?	●本体を壁面より15cm以上 離してください。
温水が熱くない	●温水スイッチが「OFF」になっていませんか?	●安定した平らな場所に移動してください。
異音がる	●平らな場所に設置されていますか?	●新しいパックに交換してください。 ●エアキャップを外し、フィルターの水分を吸収してください。
飲料水の出方が悪い	●ウォーターパックは空になっていませんか? ●エアキャップの中のフィルターが濡れていませんか?	

■上記「故障かな?と思ったら」をよくお読みいただき、再確認願います。その上でなお不具合がある場合は、販売代理店又は当社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

## HOT/COLD ウォーターサーバー

# 取扱説明書

FM-7020



本取扱説明書は事故を防ぐための注意事項と製品の取り扱い方を記載しております。ご使用前に必ず本書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

※水の入っていない状態で電源プラグ及び温水スイッチを入れしないでください。故障及び損傷の原因になります。

## 長期間使用しないとき

**注意:** やけどのおそれがありますので温水スイッチ切り後、4時間経過してから排水を行ってください。

- 温水スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- パックをホルダーごと取り外します。
- 冷水レバーを押してタンク内の水を排水します。
- 製品後面にある排水キャップを外し温水を排水します。水が出なくなったら排水キャップを取り付けます。
- 製品各部に残っている水気は完全に拭き取ってください。水気が残っていると悪臭やサビの原因になります。
- 再使用するときは本書「設置の仕方 初期設置の手順」3-①から3-⑥までを同様に行い、⑦の冷水コックと温水コックからコップ3杯ずつの水を出してください。

(仕様)

製品	冷温水器	温度範囲	冷水	6~7℃以下
温度調節機	自動	温水	85℃~90℃	
定格	100V, 50 ~ 60Hz	タンク総容量	4.2ℓ	
型式	FM-7020	容量	冷水タンク 2.2ℓ	温水タンク 2.0ℓ
外形寸法	本体(mm)	308(W) x 312(D) x 1,045(H)	ヒューズ	12.5V, 10 A
	外箱(mm)	317(W) x 322(D) x 1,090(H)	安全装置	BIMETA L
重量	本体(kg)	16kg	冷媒	R-134 a
	外箱(kg)	17kg	冷媒量	25 g
消費電力	80W/450W			

ホルダー設置後の寸法:313(W) x 300(D) x 1,185(H)

### お問い合わせ窓口のご案内

**0120-800-026**

受付時間:平日 9:00~20:00 / 土日・祝日 9:00~17:00

## 安全上のご注意

ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

- ⊘ 「禁止」を示します。
  - ⚠ 「必ず守っていただく行為」を示します。
  - ⓘ 「アース設置」を示します。
  - ⚡ 「ふれないでください」を示します。
  - ⚡ 「電源プラグを必ずコンセントから抜いてください」を示します。
  - ⚠ 「分解しないでください」を示します。
- ※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### 据え付け上の注意事項

- 警告** 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの
- ⚠ 床が丈夫で水平なところに確実に据え付けてください。転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。
- ⚠ たこ足配線をしないでください。定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
- ⊘ 水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けしないでください。漏水により、感電や火災の原因になることがあります。
- ⓘ アースを確実に取り付けてください。故障や漏電のとき、感電の原因になることがあります。アース工事は、最寄りの電気工事に依頼してください。

### 注意

- ⚠ 誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な事故に結びつく可能性が大きいもの
- ⊘ 油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しないでください。万一漏れてウォーターサーバーの周辺に溜ると、発火の原因になることがあります。

### 使用上の注意事項

- 警告** 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの
- ⊘ 電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になることがあります。
- ⊘ 電源プラグをウォーターサーバーの後面で押し付けしないでください。電源プラグを傷付け、感電や火災の原因になることがあります。
- ⊘ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- ⊘ 本体に水をかけないでください。電気部品に水がかかると感電や火災の原因になります。
- ⊘ 定格電圧(単相100V)以外で使わないでください。定格電圧以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因になることがあります。
- ⊘ 製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。転倒・落下によりケガや破損の原因になることがあります。
- ⓘ 電源プラグはコンセントにプラグの根元まで確実に差込み、ほこりが付着しないよう定期的に清掃してください。異常発熱や火災の原因になることがあります。
- ⊘ 製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。

### 使用上の注意事項

- 警告** 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの
- ⊘ ウォーターパック内の水量が少なくなった時、絶対にパックを触らないでください。ニードル(針)が貫通しケガをするおそれがあります。
- ⊘ 可燃性スプレーを近くで使わないでください。電気接点のスパークで引火するおそれがあります。
- ⊘ 温水運転時、子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わないでください。やけどをするおそれがあります。
- ⊘ 温水タンクに水の入っていない状態で電源を入れしないでください。空だきにより、感電や火災の原因となる場合があります。
- ⊘ 転倒させないでください。お湯が流れ出て、やけどをするおそれがあります。
- ⊘ 傾けたり、ゆすったり、お湯を入れたまま移動しないでください。お湯が流れ出てやけどをするおそれがあります。
- ⓘ 可燃性ガスなどのガス漏れがあった時には、ウォーターサーバーやコンセントには手を触れず、窓を開けて換気してください。引火爆発し、火災ややけどの原因になることがあります。
- ⊘ 焦げ臭いなどの異常がある場合は、すぐに運転を停止して、電源プラグを抜き、販売代理店又は、当社お客様サポートセンターにご相談ください。異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。
- ⊘ 給湯時や排水時にお湯に手を触れないでください。やけどをするおそれがあります。
- ⊘ 温水運転時に、湯水タンクなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。
- 注意** 誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な事故に結びつく可能性が大きいもの
- ⊘ 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、また重い物を載せたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。
- ⊘ 当社製品以外の飲料は入れないでください。機械の故障をまねいたり、水質が劣化する場合があります。
- ⓘ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
- ⓘ 長期間ご使用にならない時は、必ず、冷水・お湯とも排水し、電源プラグをコンセントから抜いてください。水の腐敗や絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。

### 修理時の注意事項

- 警告** 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの
- ⊘ 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作して、ケガをする場合があります。

## 名称とはたらき(ウォーターサーバー)

お願い: ①本体とホルダー、②水は個別に配送されます。①・②が揃ってから設置をしてください。

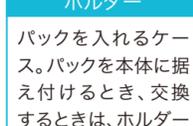
**ウォーターパック**  
継ぎ目のある方を上にして、ホルダーにセットします。



**ニードルユニット**  
ホルダーの底部に装着しており、中にパネとニードルがセットされています。



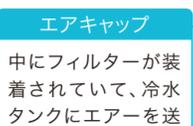
**上蓋**  
パックの出し入れのとき以外は蓋をしておきます。



**ホルダー**  
パックを入れるケース。パックを本体に据え付けるとき、交換するときは、ホルダーごとを行います。



**受水棒**  
ホルダーのニードルユニットと接続し、パックの水をタンクに受入れます。



**エアキャップ**  
中にフィルターが装着されており、冷水タンクにエアを送ります。



**温水ランプ**  
電源プラグをコンセントに差し込み、温水スイッチを入(ON)にするとオレンジ色に点灯します。

**冷水ランプ**  
電源プラグをコンセントに差し込むと青色に点灯します。

**火傷注意表示シール**

**温水レバー(チャイルドロック機能付)**  
レバーを押し込みながら赤いボタンを押すとお湯が出ます。なお、レバーがもどれば、ロックがかかります。

**冷水レバー**  
レバーを押すと冷水が出てきます。青いボタンの機能はありません。

**フレッシュ**  
(7リットル×4パック入)  
バナジウムや亜鉛などのミネラルを豊富に含んだ富士山の伏流水。採水地から直送でお届けいたします。



**温水スイッチ**  
電源プラグをコンセントに差し込んだ後、スイッチを入(ON)にします。(温水タンクの水は約40分後に、85°C前後の熱湯になります)

**転倒防止ワイヤー**  
地震対策用です。

**排水キャップ**  
温水タンクの排水口です。  
※参照「長期間使用しないとき」のみに使用します。

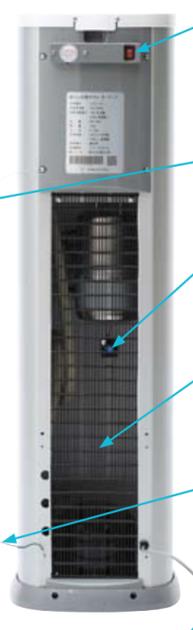
**放熱パネル**  
冷水タンク内を冷却する際に熱くなります(冷蔵庫と同様)が、異常ではありません。

**アース**  
故障や漏電のとき感電を防止します。アース線の接続は電気工事店へご依頼ください。

**電源プラグ**  
電源プラグをコンセントに差し込むと同時に冷却機能が作動します。(冷水タンクの水は約40分後に、6°C前後の冷水になります)  
※電源プラグは、温水コックから出水を確認した後で差し込みます。(初期設置の時のみ)



前面



後面

床置タイプ(本体)

## 設置の仕方

3 パック、ホルダー、本体のセット手順

- ① 保護シールをはがす  
ホルダー内側に貼ってある保護シールをはがします。テーブルの上で行ってください。  

- ② ホルダーにパックを入れる  
パックは継ぎ目を上にしてホルダーに入れます。  
※パックは上下を間違えないようにホルダーに入れてください。  

- ③ 四隅を軽く持ち上げる  
ホルダーに入れた後、パックの四隅を軽く持ち上げます。交換時、パックの残水が少なくなります。  

- ④ ホルダーを本体に据え付ける  
[ホルダーの前方] ロゴシールのある方が前方です。  
ホルダーを水平に持ち、受水棒に垂直にのせます。  

- ⑤ ホルダーを押し込む  
ホルダーを両手で押し込みます。  
[上蓋の後側] BACKシールを貼付しています。  

- ⑥ パックを押し込み、上蓋を閉じる  
両手でパックの中心部を押し込み、上蓋を閉じます。ニードルの穴がパックの中に完全に差し込まれていることを確認します。  

- ⑦ 通水を行う  
冷水コックと温水コックから、コップ2杯ほど水を出します。  
[冷水コック] [温水コック]  

- ⑧ 作動を開始させる  
先に電源プラグをコンセントに差し込み、次に温水スイッチをONにします。  
 
- ⑨ 約40分後には適温になる

◆ 交換の際は空パックのみを外さないで、ホルダーごと取り外して行ってください。

## 設置の仕方 初期設置の手順

### 1 排水キャップの確認

輸送中に後面の排水キャップがゆるむことがあります。  
※ゆるんでいると水漏れの原因になります。



### 2 設置場所と移動の仕方

#### ■ 本体の設置場所

- ①後面および側面を、壁や家具から15cm離してください。
- ②水平な場所に設置してください。
- ③寝室など音が気になる場所に設置しないでください。
- ④直射日光の当たる場所、ヒーターやストーブなどの高温になる場所、湿度の高い場所、水のかかる場所、ほこりの多い場所には設置しないでください。
- ⑤室内用ですので、室外には設置しないでください。

#### ■ サーバー本体の移動

45°以上傾けないでください。



## ご使用上の注意

### お湯を出すとき(チャイルドロック機能)

お子様のやけど防止のため通常はロックがかかっています。温水レバーを押しながら赤いボタンを押すと熱湯が出てきます。レバーを元に戻すとお湯がとまり、ロックがかかります。

※ロックがかかっている場合でも、熱湯の水滴が落ちることがあります。お子様が、コックに触らないようご注意ください。

### 冷水・温水の出し方

冷水レバーを手前に引き上げて使用しないでください。



※レバーが戻るときの反動で、コップなどが割れるおそれがありますのでご注意ください。

### 冷水・温水は定期的に使用する

冷水コック・温水コックから定期的に冷水とお湯を出してください。それによりタンク内の水が循環します。長期間使用しないとタンク内の水が滞留し、水質が劣化するおそれがあります。

### 電源とスイッチは常にONにする

当社の水は非加熱処理のナチュラルミネラルウォーターです。サーバーの電源と温水スイッチは切らず、常時、冷水とお湯が出る状態にしてください。

### 受水棒回りの溜り水をふき取る

パックを交換するとき、受水棒回りの溜り水は、キッチンペーパーでふき取ってください。